

第10回 議員定数等調査特別委員会 会議録（要旨）

日 時 令和7年6月24日（火曜日） 午後3時15分～午後3時40分
場 所 白桦庁舎2階 議員応接室

出席委員の氏名

委員 長 梅田 徳男 委 員 平川 幸司
委 員 安東 鉄男 委 員 河野 巧 委 員 川辺 隆
委 員 戸匹 映二 委 員 匹田 郁 委 員 吉岡 勲

欠席委員の氏名

（ な し ）

オブザーバー

議 長 内藤 康弘 副議長 伊藤 淳

説明のため出席した者の職氏名

（ な し ）

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 書記 小嶋 佳希 主幹 原 伸行 副主幹 工藤 真里子

傍聴者

（ な し ）

会議に付した事件

1. 自治会連合会理事会との意見交換会の振り返り
 2. その他
-

午後3時15分 開議

協議事項

1. 自治会連合会理事会との意見交換会の振り返り

(アンケート速報値について事務局より報告)

- 委員長（梅田徳男）
意見交換会を終えて率直な感想を聞きたい。
- 委員（感想）
 - ・時間がなかったので、次回開催の時はゆっくりめがよいと思う
 - ・思ったより活発な意見が多かった。賛成、反対の両面から根拠も示していたので、今後、協議をおこなっていくうえで、とても参考になった。
 - ・議会、議員の活動がある程度理解している方は、賛成の意見だが、情報を得られていない方は、ご理解をいただけないのかなと思った。議員との近さで意見が分かれている感じだった。
 - ・時間が少なかった。地区と議員の意見交換ができているところとそうでないところの意見がかなり違うことを認識した。何もしてないではないかと問われた時に、何を聞かれているのか意味が分からなかった。
 - ・今回、こうさせてくださいという趣旨ではなかったのに、意見として「●●してあげたい」という発言が多かった。それぞれの項目に委員として賛成の意見と反対の意見を聞かせてあげた方がよかったのではないか。この会議はもっと時間をかけて定期的に行った方が良かったと思った。
 - ・議員の仕事を知っていないと思った。知っている方に今回みたいな場に来てほしいと思った。
 - ・地域との接し方の温度差が大きいなと感じた。個人的な意見なのか、団体としての意見なのか、地区としてなのか、それぞれの立ち位置を教えてほしかった。
 - ・議員の役割の説明のところで、区長さんたちは振興協議会を代表しての意見などが多かったが、私たちはそれ以外の全体的なところの仕事もしていることを説明できればよかった。単純に活動を時間で割ったら高いという評価になる。その辺をもっと詳しく説明できたらと思った。時間がなかった。
- 議長（内藤康弘）
アンケートで有意義だった人が8割、またやってほしいが10割、これを機会に自治会連合会とは、年に1回意見交換会をした方が良いのではないか。
- 副議長（伊藤 淳）
議員活動を理解してもらうためにも、今回のような機会は必要ではないか。説明では議会及び委員会の活動の説明だったので、これに各議員が個別に行っている活動も説明で

きる時間があれば良かったと思う。議題も1つに絞って時間をとって話を詰めていくというやり方もあると思う。

○ 委員長（梅田徳男）

今回の意見の中で、勉強不足という意見もあり、それぞれ理解している方そうでない方の意見もあった。その対応として今回のような意見交換会を定期的に行うのも必要と感じた。今回の意見を参考にして、今後調査事項について引き続き協議していきたい。

午後3時40分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定を準用し、ここに記録を作成する。

令和7年6月24日

議員定数等調査特別委員会

委員長 梅田 徳男